

《熊谷女子高校の活性化・特色化方針》
(令和4年度～)

1 学校基本情報

課程		全日制	学科	普通科		生徒数	(女)957	計	957		
ホームページ		https://kumajo-h.spec.ed.jp/									
アクセス		JR熊谷駅より徒歩7分									
教育課程等の特徴		毎日の授業が真剣勝負！質の高い授業で差をつけよう！ 幅広い知識を身に着け、思考力・判断力・表現力を育成 ・週あたり34単位時間の授業（月・水7時間、隔週土曜日4時間授業） 進路希望実現に向けた早期からのきめ細かい対応 ・2年：文型・理型、3年生：文型・文理型・理型のコース選択 主体的・対話的で深い学びの実践 ・総合的な探究の時間 ・学校設定科目（2年文系：日本史精講、世界史精講から選択） ・1年：論理表現Ⅰ、2年：論理表現Ⅱ・数学Ⅱで少人数授業を実施予定									
活躍が顕著な部活動（R1以降）		陸上競技部（R1 インターハイ出場、R1・3 関東大会出場、R2 全国陸上出場） ラクロス部（R1 関東大会出場（春季・秋季）） ソフトテニス部（R1 関東大会出場） 卓球部（R1 関東大会出場） 書道部（R1 全日本高等学校書道コンクール） 写真部（R1 全国高等学校総合文化祭優秀賞、R2 関東高校写真展） 美術部（R2 全国高等学校版画選手権大会） 水泳部（R3 関東大会出場） 放送部（R3 NHK 杯全国高校放送コンテスト朗読部門出場） チアリーディング部（USA Nationals 2021 全国大会3位）									
特色ある学校行事		鈴懸祭 文化の部 鈴懸祭 体育の部 Kumajo パークマラソン ニュージーランドのサウスランド・ガールズ・ハイスクールとの姉妹校交流 高大連携（理系分野）[京都大学、お茶の水女子大学、群馬大学]									
家庭・地域との連携		夏季休業中を中心に全学年三者面談を実施 近隣の福祉施設や保育園等でボランティア活動を実施 近隣の小学校・中学校への学習支援、部活動連携等									
進路	状況	四大	290人	短大	1人	専門	10人	就職 (公務員)	1人	その他	14人
	傾向	多数の生徒が国公立大学・難関私立大学を志望し、ほとんどの生徒が第一志望またはそれに準じる大学へ進学している。特に教育系、看護・医療系の学部・学科に進学する生徒が多い。大学等の卒業後は各方面でリーダーとして活躍をしている。									

(※生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>	
1	己の行動に誇りと責任を持つことができる生徒
2	高い学力と豊かな教養を身につけた生徒
3	人間相互に尊敬し合い、仲間と一緒に課題を解決できる生徒
<詳しい入学者選抜基準はこちら> ・・・Web からご覧ください (「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)	



本校の 特色

- ◇ 令和2年に創立110年を迎えた伝統ある女子校です。
- ◇ 週あたり34単位の授業を実施しています。（月・水7時間、隔週土曜日4時間授業）
- ◇ 好奇心・探究心を養う数々のプログラムと生徒同士が学び合い、高め合う環境が整っています。
- ◇ 生徒主体の学校行事、充実した部活動で生徒の自主性を育みます。
- ◇ 熊谷駅（JR・秩父鉄道）から徒歩7分の好立地。

進路指導

- 進路オリエンテーション・進路講話・キャリア教育（1年生）・大学模擬授業（2年生）・合格体験談を聴く会（1、2年生）など様々な行事で生徒の進路に対する意識を高めます。
- 校内で模擬試験を実施し、学力の伸長を図り志望校選択の指標とします。
- 朝・放課後・長期休業中に多数の進学補習を行い多くの生徒が受講しています。



1年生

- 1年生では、週間学習記録表や手帳などを活用し基本的な生活習慣・学習習慣を定着させる。
- 朝学習の取組や自習室の利用などを通して、自学自習の習慣を身につける。
- 部活動・委員会活動・行事を通して、自ら考えて行動できる力やコミュニケーション能力を高める。

部活動

- 陸上競技部やチアリーディング部、写真部、書道部、美術部が全国大会に出場・出品しています。
- ほとんどの生徒が部活動に加入し、多数の部が県大会はもちろん関東大会に出場しています。

2年生

- 2年生で文型・理型に分かれ、早期より生徒の進路希望に対応したきめ細かい授業を行い、基礎力・応用力を身につける。
- 文型では人文科学探究、理型では理科の科目で探究活動を行い、応用力・思考力・表現力を高める。
- 部活動・委員会活動・行事において中心となって活動することにより、自ら課題を見つけ考え行動し主体性や協働性を向上させる。

生徒の可能性を伸ばす 様々な取組

- 「世界をリードする科学技術人材育成事業」
- 教育課程研究事業大学進学指導拠点校
- 未来を拓く「学び」プロジェクト研究開発校
- ニュージーランドの姉妹校との国際交流
- 大学との連携（理系分野）
（京都大、お茶の水女子大、群馬大等）
- 土曜学習開放（授業のない土曜日）



本校の3年後の目標



- ◇ 自主自律の精神を身につける。
- ◇ 次世代の社会をリードする人材としての資質を身につける。
- ◇ 第一志望の進路を実現する。

3年生

- 3年生では文型・文理型・理型に分かれ、より深く学び受験に対応する力を身につける。
- 校内で実施する5回の模試や公開模試を活用し自分の力を自己分析し主体的に学習に取り組む姿勢を確立する。
- 大学受験を通して将来の自分を展望することで望ましい勤労観や職業観を身につける。
- 文化祭や体育祭等の行事を通して、クラスや団のそれぞれの役割でリーダーシップを発揮し、自ら考え判断し表現する力をさらに高める。

進路状況

（2021年3月卒業生）

国公立大学	46名
私立大学	244名
短期大学	1名
専門学校	10名
就職（公務員）	1名
その他	14名

行事



- すずかけ祭文化の部では5000人以上の来場者を迎えます。各参加団体は趣向を凝らした出し物を披露します。
- すずかけ祭体育の部はくまがやドームで行います。学年を超えた縦割り編成で競技を競ったり応援合戦を行います。
- バレーボール大会・ハンドボール大会・バスケットボール大会はクラスが一致団結して優勝を目指します。

まっすぐに、しなやかに。